

対象年度		令和 3年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート											
事務事業名		市道3427号線道路整備事業						予算事業名		市道整備事業費					
予 算 科 目		会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	道路法、道路構造令、結城市道の構造の技術的基準等を定める条例					
				08	02	03	3501	経常経費							
総合計画体系		2安全で住みやすさを実感できるまちづくり(都市・環境)						事業の区分		主要事業					
		2-3便利で快適に移動できるまちづくり(道路・公共交通)													
		①道路ネットワークの形成						担当課係等		土木課					
		2快適に移動できる道路の整備								改良係					
事業期間		新規 (令和 4年度～令和 4年度)													
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】								【事業開始のきっかけや他市の状況など】							
砂利道の舗装化を進めることで利便性及び安全性の向上を図り、対象者への快適な利用に寄与するものである。								沿線住民にとって切実な問題であり、地元から強く要望があったため。							
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】								【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】							
市道3427号線の約200m区間を幅員4mに拡幅し、舗装新設する。 令和3年度 路線測量委託(市道整備事業にて) 令和4年度 舗装新設工事								沿線住民と道路利用者							
								【事業をとりまく環境の変化】 当初は、市道整備事業で進める予定であったが、県との協議により国庫補助金(都市防災総合推進事業)の活用が可能となったため、令和4年度から新規事業として進めていくものである。							
【令和 3年度 事業内容】				【令和 4年度 事業内容】				【令和 5年度 事業内容】							
				舗装新設工事 L=200m, W=4.0m											

■事業費

			R01年度	R02年度			
財源内訳	国庫支出金		0	0			
	県支出金		0	0			
	地方債		0	0			
	その他		0	0			
	一般財源		0	0			
歳入計(千円)			0	0			
歳出内訳	節(番号+名称)		金額(千円)	金額(千円)			
歳出計(千円)(A)			0	0			
伸び率(%)							
備考	総合計画 ページ 予算書 ページ						

新規事業事前評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		R01年度	R02年度	R03年度
活動 指標			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	進捗率	%	目標	0.00	0.00	0.00
	事業費ベース		実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	利用者の安全を考慮すると、必要性、緊急性ともに高い。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	行政以外には実施できない事業である。
	手段の妥当性	A 妥当である	現在の手法が一般的である。
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	法令及び技術管理に則り、設計・施工するため妥当である。人員に関しても最小限の人数で行っており、改善の余地はない。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	目的とした対象者に対して、広く便益が提供されることから偏りは見られない。
有効性	成果向上の余地		
進捗度	事業の進捗		
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
国庫補助事業を導入して整備を進めていく。			

■方向性

1 次評価（1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☒ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
方向性の具体的内容 地元からの強い整備要望が出ていること、また避難所に指定されている城南小学校への避難道路として補助金を活用し、地元の協力を得ながら事業を進める。	
2 次評価（2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1 次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。	